

令和2年度 助成対象者一覧 研究A (上限60万円)

No	申請者	助成額 (万円)	研究テーマ	職名
1	高江 可奈子	60	人間中心主義批判の課題と発展可能性-科学技術の介入と家畜動物をめぐる議論の変容をもとに-	成城大学グローバル研究センター PD 研究員
2	飯田 愛紀	46	「サウジビジョン2030」が与えるジェンダー公平への影響分析-	国立台湾大学 客員研究員
3	高多 留美	60	ソーシャルメディアにおける病いの「語り」	上智大学大学院実践宗教学研究科死生学専攻博士後期課程
4	栗山 はるな	60	共生の文化論としての和辻倫理学-和辻哲郎の仏教理解を通して-	京都大学 人間・環境学研究科 後期博士課程
5	永田 奈津季	60	抑うつ及び情緒反応に対する緩衝効果について「想起視点」による予防と介入プログラムの検討	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科博士後期課程2年
6	金田 伊代	60	ターミナルケアにおける神道の役割：臨床実践の可能性と意義	京都大学大学院 人間・環境学研究科 博士後期課程
7	児島 啓祐	60	慈円における学問体系の研究	総合研究大学院大学 文化科学研究科 日本文学研究専攻 博士後期課程
8	栗村 亜寿香	50	家族心理学における「親密性」概念の社会的検討：自律と情緒的つながりの両立に着目して	京都大学大学院 人間・環境学研究科博士後期課程
9	渡邊 卓也	50.9	人を対象とする非医学系研究に対する質の高い研究倫理支援サービスの枠組みの構築	京都大学医学部附属病院・倫理支援部 特定助教
10	Deng Erying	60	中国の草の根「生態農業」における女性農業者の主体化-労働にみられるケアの視点に注目して	京都大学大学院 農学研究科生物資源経済学博士後期課程
11	佐々木 俊介	58.5	「語り部」活動における他者への配慮：災害ミュージアムにおける記憶の継承を巡る倫理的課題	早稲田大学アジア太平洋研究センター 助教
12	谷 憲一	60	権威主義国家のイデオロギー装置に関する文化人類学的研究	一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程

13	樋口 大夢	60	出生主義と反出生主義の結びつきを探る-人間の肯定的な生のあり方を求めて-	東京大学大学院教育学研究科総合教育学専攻基礎教育学コース
14	五十嵐 舞	60	Black Lives Matter の連帯に関する黒人の多様性	新潟県立大学国際地域学部国際地域学科 講師
15	三津田 悠	60	日本における「ハラスメント」言説の変容に関する社会学的研究-	早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程 2年
16	SE NooRi	60	「災害からの保護を求める権利」と国家の基本権保護義務-社会的脆弱性の観点から	神戸大学大学院法学研究科博士後期課程
17	佐藤 竜人	60	新しい物質主義におけるヒューマニズムの構想	東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻
18	セン 亜訓	60	社会問題と帝国問題の狭間で-帝国日本と植民地台湾における帝国主義論と社会改造思想	東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻博士課程 3年生
19	中西 亮太	60	市民性教育に基づく民主的平等の研究-ジョン・ロールズの「自尊」に焦点を当てて-	東京大学大学院教育学研究科総合教育学専攻基礎教育学コース 博士課程
20	高宮 正貴	30.6	道德教育の内容項目の体系化のための倫理学的研究	大阪体育大学 教育学部 准教授
21	石崎 達也	45	「他者への感受性」を育む「特別の教科 道德」の理論的視座に関する基礎的研究	東京福祉大学 教育学部 准教授
22	鈴木 真太朗	60	パスカルと説得の詩学	東北大学大学院文学研究科博士後期課程
23	戸村 拓麦	40	児童を学校教育の主権者としてエンパワメントするための民主主義教育	千葉市立小倉小学校 教諭
24	遠藤 健樹	45	カール・レーヴィットにおける「歴史的な未来主義」批判の研究	東北大学大学院文学研究科 助教

令和2年度 助成対象者一覧 研究B（上限100万円）

No	申請者	助成額 (万円)	研究テーマ	職名
1	堀 沙織	75	高等教育における倫理教育の可能性：「開かれた心」を育む認知的アプローチ	コロンビア大学大学院 博士課程
2	税所 真也	100	成年後見人による「終活支援」に関する社会学的研究-キリスト教会と仏教寺院の比較から	東京大学大学院人文社会系研究科研究員
3	鹿野 祐介	100	胎児の道徳的地位の擁護-生命の限界領域において人であるということ-	非常勤講師
4	阿部 幸大	80	部外者の応答可能性とその倫理	ニューヨーク州立大学ビンガムトン校 博士課程
5	徳増 一樹	100	医療不信の源流～患者-医師信頼関係はどのようにつくられるのか～	岡山大学病院 総合内科・総合診療科 助教
6	王 杏芳	100	風俗と教化--18世紀日本における朱子学派儒者の政治思想	東京大学 大学院法学政治学研究科 博士課程
7	櫻井 一成	90	「自己創造論」の思想史および現代的意義の研究-倫理的および美学的観点から-	立教大学非常勤講師、
8	犬飼 渉	100	個人の権利と公共の福祉	東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻 博士課程
9	吉岡 悠平	85	ヒュームにおける道徳的行為の研究と現代メタ倫理学への応用	東京大学大学院総合文化研究科 超域文化科学専攻 博士後期課程
10	蒔田 純	80	小学生を対象とする政治倫理教育の実践とその効果に関する研究	弘前大学教育学部 講師
11	伊藤 太陽	100	アラスカはいかにして多文化的な公教育制度を実現させたのか？人種差別と人権運動の狭間で揺れたアラスカ先住民族教育史	オレゴン大学 教育学部 博士課程
12	蘆田 薫	100	集中治療領域に従事する看護師のモラルディストレス軽減を目的とした支援プログラムの開発および効果検証	東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科 5年一貫博士課程3年

13	西村 多久磨	75	社会貢献目標を育む教育的介入プログラムの開発	高知工科大学 共通教育教室 助教（任期あり）
14	柳田 詩織	100	批判哲学としてのカント倫理学における「道徳的行為者」の解明	東京大学大学院人文社会系研究科 博士課程
15	藤井 基貴	100	「防災道徳」授業の理論的・実践的研究	国立大学法人 静岡大学 教育学部
16	西岡 みなみ	100	日本の沖縄における植民地主義と同化政策-キリスト教の役割に着目して-	テネシー大学ノックスビル校

令和2年度 助成対象者一覧 継続助成（上限60万円）

No	申請者	助成額 (万円)	研究テーマ	職名
1	井口 真紀子	60	医師の生活史を聴く	上智大学大学院実践宗教学研究科死生学専攻博士後期課程 医師
2	久世 哲也	60	「共生」のための汎用的能力を育む、法哲学教材の開発	東京都立町田高等学校
3	常 瀟琳	60	「道」と「勢」の間-水戸学者と文明論者の論争における慣習と「文明」の問題	東京大学 大学院法学政治学研究科 博士課程在学中
4	岡山 誠子	60	インドの政党による選挙候補者の採用に見られるセキュラリズムの実践	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 (SOAS)
5	西本 健吾	56.5	道徳教育における能動と受動の二項対立を超えて-デューイの習慣論を手掛かりに	東京大学大学院 教育学研究科 院生
6	中原 真祐子	60	アンリ・ベルクソンの自由と人格概念の解明-「避けがたい自由」とその源泉をめぐって-	公立大学法人高崎経済大学 地域政策学部 特命助教
7	秋葉 峻介	60	ACPにおける患者の自律と「家族」の位置づけに関する日米間比較	国立大学法人 山梨大学 大学院総合研究部 医学域 特任助教
8	原田 佳織	60	世俗の公共建築物の装飾画を通じた第三共和制期フランスの人生観の研究	お茶の水女子大学大学院 人間文化創成科学研究科 博士後期課程

9	相田 まり	60	大正新教育における道德教育-自由学園での実践に着目して-	東京大学大学院 教育学研究科 総合教育科学専攻
10	川上 英明	60	森昭の道德教育論と「特設道德」論争：道德の教科化の是非をめぐって	東京大学大学院 博士課程 3年
11	菅 隆彦	50	アマルティア・センによる『道德感情論』解釈の、批判的検討	東北大学大学院 経済学研究科 博士研究員
12	田邊 尚樹	60	近代日本における「心」の道德・倫理教育思想史研究-元良勇次郎に焦点を当てて-	東京大学大学院 教育学研究科